



# 挨拶 「吉田川 床上浸水対策特別緊急事業 着工式」

こだいら たく



## ■小平 卓 水管理・国土保全局治水課長 挨拶

○ 関東・東北豪雨では、過去に経験したことの無い記録的な出水となり、行政機関の施設が浸水したり、交通の途絶など甚大な被害を及ぼしましたが、本日、吉田川床上浸水対策事業の着工を迎えられることは、多くの関係者の皆様のご理解とご協力の賜物と、心から感謝を申し上げます。災害から国民の命と暮らしを守るため、更なる防災、減災対策を強力に推進して参ります。

やまだ よしてる



## ■山田 義輝 宮城県副知事 挨拶

○ 本事業が大和町、大衡村の安全性の向上、地域の発展の一翼を担う事業として着工することは誠に嬉しい限りであります。県といたしましては本事業が地域の更なる発展に寄与することを期待し、1日も早い事業完了に向け国と連携し全力で取り組んで参ります。

いとう しんたろう



## ■伊藤 信太郎 衆議院議員 挨拶

○ 吉田川は昔から暴れ川として水害をもたらしており、特に関東・東北豪雨では短時間の局地的な大雨により、床上浸水をはじめ交通の遮断、行政機関の麻痺など多大な被害をもたらしました。国交省、宮城県、大和町、大衡村が一致協力して、本事業が早期に着工できることは地域住民の願いがかなったということです。本事業の着工にあたり、関係機関の連携並びに地域住民のご理解ご協力があつたことに深く感謝を申し上げます。

いのうえ よしひさ



## ■井上 義久 衆議院議員 挨拶

○ 関東・東北豪雨直後にこちらに来たが、一連泥まみれで甚大な被害でした。本事業はあの豪雨を防ぐということで地域の期待が大きいと思いますので、早期の完成を目指した関係者の努力を心から期待します。また、最近の災害は激甚化していることから、ハードだけではなくソフト対策も重要であり、この地域では昨年東北で初めて減災対策協議会が設置され、ソフト対策も進められています。防災減災対策に補正予算も含めてしっかりと予算を確保できるよう取り組んで参ります。

おかもと あきこ



## ■岡本 章子 衆議院議員 挨拶

○ 関東・東北豪雨により被災された地域の皆様方の残念な思い、不安な思い、いかばかりだったろうかと本当にお見舞い申し上げます。今後、国、県による本事業が速やかに進展し、地域住民の生命、財産及び地域経済がしっかり守られるよう、ご祈念申し上げます。

あいち じろう



## ■愛知 治郎 参議院議員 挨拶

○ 30年来環境問題にも取り組んできており地球温暖化対策も重要ではありますが、このような治水事業もしっかり取り組んでいかなければなりません。本事業の早期完成を願い、国交省、地元自治体関係の皆様方と力を合わせ、前向きに事業を進めていくことを心から御祈念申し上げます。

なかの まさし



## ■中野 正志 参議院議員 挨拶

○ 治山治水は国土政策の要であり、関東・東北豪雨による被害から短期間の中で早期復旧、新規事業着工に至ったことは大変感心しています。これからも関係する皆様方のご支援ご協力も頂きつつ、本事業の早期完成を心から期待させていただきます。

あさの はじめ



## ■浅野 元 大和町長 挨拶

○ 関東・東北豪雨により、物流等を支える国道4号などにおいても冠水が発生し、甚大な被害を受けました。床上浸水被害を防止することは、県内や東北の産業活動に対しても大きな経済効果をもたらすものと期待されます。安全・安心が沿川住民の切なる願いですので、本事業の早期完成をご祈念申し上げます。

はぎわら たつお



## ■萩原 達雄 大衡村長 挨拶

○ 地域住民の皆様が安全に、安心して暮らせるまでの治水対策が長年の課題でしたが、関東・東北豪雨の後、速やかな災害復旧工事の着手、河川整備計画の見直し、本事業への着工となり、心より感謝と御礼を申し上げます。本事業が早期に事業効果を発揮できるよう、国、県とともに取り組んで参ります。